

船橋市立医療センターNews No.66

●発行年月日/令和7年10月1日 ●編集/船橋市立医療センター広報委員会 ●発行責任者/院長 茂木 健司
〒273-8588 船橋市金杉1-21-1 ☎047-438-3321(代) <https://www.mmc.funabashi.chiba.jp>



「コスモスとコキア」当院元職員撮影

地球温暖化と短くなる秋

船橋市立医療センター院長 茂木 健司

コスモスと赤く色づいたコキア（和名：ほうき草、簾木）は秋の象徴のひとつです。今年の夏も日本各地で、気温がヒトの体温を上回るなど、例年以上の厳しい暑さが続き、地球温暖化の影響を身近に感じられた方も多いのではないでしょうか。猛暑の終わりにほっと一息つきながらも、近年では秋が短くなったと感じるが増えてきました。本来、秋は澄み渡る空や心地よい風、紅葉や実りなど、自然の恵みを存分に味わえる素晴らしい季節です。昔から、「読書の秋」、「食欲の秋」、「芸術の秋」、「スポーツの秋」などと言われ、季節の中では「秋が一番好き」と答える人も多いようです。しかし、地球温暖化の進行により秋の気配が駆け足で過ぎ去り、季節を存分に楽しむ余裕が少なくなりつつあります。短くなった秋のひとときを大切に、日々の暮らしのなかで自然と向き合う気持ちを忘れずにいたいものです。

さて、今回の特集は、「教育研修センター」です。当院は教育研修センターの機能を最大限に発揮し、医療の質の向上と、質の高い医療を提供できる人材の育成に努めてまいります。

目次

特集 新たに教育研修センターが発足しました … 2～3
新任者あいさつ/病院ボランティアをしてみませんか…4
J-STAD研究会のPresentation AWARDを獲得
/第56回 公開医療講座/研修医のつぶやき ……5

医療を学ぼうin 図書館/リハビリテーション科より …6
チーム医療における看護活動の紹介
／公開医療講座 次回のお知らせ／採用募集 …7
外来担当医師一覧表……………8

Newsの
アンケートは
こちらから



新たに教育研修センター

当院は平成9年に当時の厚生省（現、厚生労働省）から臨床研修病院の指定を受け、独自に研修医教育に携わってきました。さらに、平成16年に新医師臨床研修制度が発足し、2年以上の臨床研修が必須となり、当院においても基幹型臨床研修病院として、厚生労働省の定める基準を満たす独自の研修プログラムを作成し、研修医の指導を行なってきました。その実績が評価され、平成30年に臨床研修センターが発足し、多くの優秀な人間性豊かな医師養成に努めてきました。

また看護部門においても、開院以来、看護職員一人ひとりを大切に育成する教育方針を掲げ、あらゆる世代の看護職員に対応した教育体制を整えて、キャリア段階に応じた研修計画を用意し、それぞれの成長をしっかりとサポートしてきました。

このように臨床教育の実績に定評のある当院ですが、初期臨床研修医、看護師の研修に留まらず、当院の各部門で行われている教育・研修を一つの部署が一元的に管理し全体を統括することを目的として、更なる研修環境の充実を図るため、令和7年4月1日に教育研修センターが組織化され、図書室内スペースに教育研修センター室を構えて活動を開始いたしました。

基本理念には、当院の一員として地域医療に貢献できる医療者の育成を目的として、全ての職員の指導・教育体制を整備し、「安全で質の高い医療」を提供できる医療者の育成に努めることを掲げました。

人員構成は、センター長：医師1名、部長：医師1名、専従看護師：1名、医療技術部門代表：1名、教育担当看護師：1名、総務課職員：2～3名の基本メンバーで構成されています。初期臨床研修医は教育研修センターに直接配属となります。

今年度から教育研修センターにおいて、医師臨床研修、看護師研修、看護師特定行為研修、新入職員研修、医療安全研修（BLS研修も含む）、指導者研修、生涯研修などの管理を一元的に行っていきたいと考えております。教育・研修および各研修プログラムの詳細については、当院ホームページの診療支援部門の教育研修センターのページに掲載していますのでご確認ください幸いです。

が発足しました

教育研修センター長

福澤 茂

私たちが目指すのは医学医療という専門分野のプロフェッショナルであり、専門的な知識の習得は当然なことです。さらに、医療は“人”が相手の仕事です。したがって、人間や社会に対する深い理解と洞察力を身につけることも欠かすことはできません。一人ひとりが医療の専門職として必要な能力を自主的に学び成長していけるように支援していくことが、教育研修センターの使命であり、そして病院全体にそれを応援するような文化が築かれるように働きかけていきたいと思います。多職種の連携教育によりチーム医療を推進し、キャリアアップを図る研修システムにより、広く地域の医療人材育成に貢献し、そのような中から育った職員が、地域の皆様のために働いてくれることが、教育研修センターの願いです。ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



新任者あいさつ



災害対策室長 兼 救急科部長 蘇我 孟群

このたび、災害対策室長を拝命しました。災害対策室は、医療センターの防災委員会と連携し、院内の防災や発災時の対策を行うのみでなく、船橋市の基幹病院、そして千葉県東葛南部保健医療圏の地域災害拠点病院として、防災や発災時の対策を行っています。どうぞよろしくお願いいたします。

病院 ボランティアを始めてみませんか？

当院では8月1日現在、14人のボランティアさんが、院内にて活動しております。

活動内容は受付案内や、院内の患者さん向け図書の整理、緩和ケア病棟の季節ごとの飾り付けやイベント開催のお手伝いなど多岐にわたっております。当院で活動されている方の中には、80歳を過ぎても活動されている方もおります。

今回は当院でボランティアをしていただいている2名の方にインタビューしました。

田中さん

主な従事内容：外来受付のサポート等
ボランティア歴：17年

▶ ボランティアをはじめたきっかけ

病院へ付き添いとして来院した際、院内でボランティアが活躍されているのを見て、やってみたく思いました。

▶ ボランティアをしていて良かったこと

患者さんからの、ちょっとしたことでも感謝の言葉を頂いたとき。



綱さん

主な従事内容：緩和ケア病棟の飾り付け等
ボランティア歴：16年

▶ ボランティアをはじめたきっかけ

以前から他のボランティア活動を行い、知人より病院ボランティアを勧められて始めました。

▶ ボランティアをしていて良かったこと

ボランティアを通じてまだ社会とつながっているという感覚と、自分が作成した作品が、患者さんの癒しになるとともに、自分のやりがいを感じております。

みなさんも病院ボランティアを始めてみませんか？

活動を通して患者さんと接することにより、生きがいを感じていただける方もいらっしゃいます。ボランティアについて詳しい内容に関しては医事課にお問い合わせいただくか、当院ホームページをご覧ください。



※この「医療センター News」のバックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます。

J-STAD研究会のPresentation AWARDを獲得

感染症研究を通じて多職種連携の意義を学んだ経験から、令和7年5月10日にJ-STAD研究会（日本敗血症診断・治療研究会）にて、今まで行った新型コロナワクチンの効果の研究や、新規の消毒薬に関する報告を行い、賞をいただきました。

私が初めて感染症に関する症例報告を行ったきっかけは、茂木院長の患者さんへ関わらせていただいたことでした。臨床検査科 諏訪技師長にも、微生物学的検査に関して相談させていただき、無事に治療も進み、論文投稿もできました。「科学者でいたい、また、少しでも患者さんの治療に寄与したい」との思いで発表し、信念を形にできた瞬間でした。

薬剤局 田村 未来



『肺がん治療のいま

～知っておきたい診断と選択肢～』を開催しました

第56回 公開医療講座



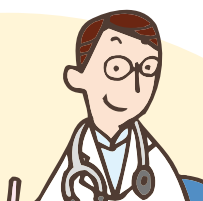
7月10日(木)にきららホールにて、平野聡腫瘍内科部長を演者とした公開医療講座を開催しました。

今回の講演では、肺がんの症状や診断方法、治療法などについてお話しいただきました。

がんの治療法のひとつである薬物療法は、大きく分けて「殺細胞性抗がん剤」、「分子標的薬」、「免疫チェックポイント阻害剤」の3つに分類され、それぞれの特徴について説明していただきました。特に、免疫チェックポイント阻害剤については、体内の免疫を持続する（がん細胞の増殖を防ぐ）ための薬で、肺がん治療で有用性が示されていますが、薬による重篤な副作用がみられることがあり、また、副作用の発現時期を予測することが困難なため、注意が必要であると解説していただきました。

さらに、がんゲノム医療の現状についてもご説明いただき、参加者の方に「肺がん治療のいま」を知っていただけた講演となりました。

研修医の つぶやき



初期臨床研修医 野田 貴志

医師を志した理由を聞きました

今年4月に入職した、初期臨床研修医1年目の野田貴志と申します。

私が医師を志したのは、高校生のときに母が髄膜腫を患ったことがきっかけでした。頭痛に苦しむ母の姿は、私まで胸が痛む思いでしたが、手術によって日々の笑顔をとり戻していく様子を見て、人の命や健康に関わる医療の力に強く惹かれました。

地域の皆様の健康を支え、患者さんやご家族の方々が

豊かで安心な生活を送ることができるように、今後とも研鑽を積んでまいります。

病気を治すだけでなく、患者さんやご家族の思いに寄り添い、その後の生活まで見据えた医療を届けられるよう精進して参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



当院は省エネに取り組んでおります。ご協力お願いいたします。

医療を学ぼう！ in 図書館

当院では、市民の皆様身近な船橋市内の図書館において、毎月医療講演会を開催しております。

●最近の講演会の様子

医療講演会（船橋市西図書館）

7月16日（水）「歯科受診後、医科受診が必要となる疾患 ～三叉神経痛、舌痛症、天疱瘡など～」

歯科口腔外科部長 村野 彰行

8月27日（水）「古くて新しい結核のお話」 呼吸器内科副部長 中村 純

今回は22名の方にご参加いただき、講師から、結核の空気感染のメカニズムや「感染」と「発病」の違い、免疫力低下による発病の可能性などについて話がありました。また、弥生時代の遺跡から結核感染の痕跡が見つかったこと、結核で亡くなった歴史上の人物のことなど、医療情報以外の話題もあり、参加者が頷く様子が見られました。

講演後は、「コロナの蔓延は結核感染に影響したか」、「船橋市域の罹患率が高い理由は何か」など活発な質疑があり、参加者の関心の高さがうかがえました。アンケートでは、「普段聞けない話が聞けてよかった」、「世界では人口の1/4が感染していることに驚いた」などの感想が寄せられ、結核について市民にお伝えする貴重な機会となりました。

船橋市立医療センターにて特別開催

9月24日（水）「すい臓がんの早期発見・治療を目指して ～すい臓がん早期診断プロジェクトの取り組み～」

外科・消化器外科部長 夏目 俊之

●今後の予定

船橋市北図書館 要申し込み 先着15名

毎月1日9:30から受付開始：船橋市北図書館（TEL：047-448-4899）へお申し込みください。

日程	演題	演者
10月15日(水)14:00～15:00	腎臓病のはなし 腎臓病と食事について	腎臓内科・リウマチ科部長 清水 英樹 栄養管理室長 曾部 知恵

船橋市西図書館 要申し込み 先着30名

毎月1日9:30から受付開始：船橋市西図書館（TEL：047-431-4385）へお申し込みください。

日程	演題	演者
11月19日(水)14:00～15:00	最近の糖尿病薬について	代謝内科医師 寺山 諒

船橋市立医療センター D館3階講義室にて特別開催 申し込み不要 先着50名

日程	演題	演者
12月17日(水)14:00～15:00	肺がん治療のいま ～知っておきたい診断と選択肢～	腫瘍内科部長 平野 聡

※予定は変更や中止する場合もありますので、広報ふなばしや図書館HP、医療センターHP等でご確認ください。

患者支援センター

リハビリテーション科より

年齢とともに耳が遠くなってきた…
それ、『聴覚フレイル』かもしれません！

聴覚フレイルとは？

加齢によって「耳が遠くなる」ことで会話や外出が減り、心や体の元気まで低下してしまう状態

高齢者の「聴こえ」の問題

- ・65歳で3割、75歳で7割が難聴の可能性がある
- ・高い音（キー）が聞き取りにくい
- ・ことばが聞き取りにくい
- ・ご自分では気づかない

日常生活でこんなこと、ありませんか？

- ✓ 会話中「え？」と聞き返すことが増えた
- ✓ テレビの音が大きいと言われる
- ✓ 電話の音が聞き取りにくい
- ✓ 会話がおっくうで外出が減った

ひとつでも当てはまれば、**早めの対策が大切です**

放っておくと…

- ・認知症リスクが高まる
- ・気分が落ち込む
- ・孤立・運動不足・転倒リスクにつながる可能性がある

聴覚フレイルを防ぐには？

- 耳の検査（聴力検査）を受けましょう
→ お近くの耳鼻科でできます
定期的に検査し、聴力の変化をチェック！

- 補聴器の活用も◎
→ 早目（軽度難聴）からの装用が鍵!!
→ 会話が楽になり、気持ちも明るく！

- 人と話す機会を大切に！
→ おしゃべりは
心と脳の健康に重要!!

「聴こえ」は、健康を守る第一歩です

病院ボランティア（患者さんの案内や図書の整理など）を募集しています。詳しくは、医事課まで

チーム医療における看護活動の紹介

あなたと共に考える、これからの医療 ～ACP(人生会議)のすすめ～

当院の看護倫理委員会では、すべての人が「自分らしく生きる」ことを大切にし、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)＝「人生会議」の推進に取り組んでいます。ACPとは、将来の医療やケアについて、本人が望むことを前もって考え、家族や医療・介護の専門職と繰り返し話し合っていくプロセスです。

病気や加齢により、いつか自分の意思を伝えることが難しくなるかもしれません。その時の為に、日頃から思いを共有しておくことが、尊厳ある医療やケアにつながります。

看護倫理委員会では、患者さんや家族に向けて、ACPの大切さを伝える活動を行っています。院内の電子掲示版への広報、パンフレット配布などを通じて、「もしもの時のために、今、話してみませんか」というメッセージを広めています。

自分の思いを言葉にし、大切な人と共有すること。それが、よりよい人生を支える第一歩になります。ぜひ私たちと一緒に、人生について考えてみませんか。



看護倫理委員会 看護師長 宇美 由美

公開医療講座 次回のお知らせ

第57回 「白内障手術のはなし～こわがり過ぎないために～」

日時 10月9日(木)14:30～15:30

会場 きららホール(船橋FACEビル6階)

参加費 無料

講師 小林 晋二(眼科部長)

定員 当日先着190人(予約不要)

問い合わせ 医事課

【ご参加いただく方へのお願い】

※感染症の拡大状況によっては、予定が変更となる可能性があります。最新の情報は当院ホームページでご確認ください。

※マスク着用は個人の判断が基本となります。

※手洗い等の基本的な感染対策にご協力をお願いいたします。

※当日は発熱などの症状がある場合は来場をお控えください。

会計年度任用職員 採用募集

●看護師

◆夜勤専従

【仕事内容】手術室、病棟における看護業務

【時 給】2,222円～ ※賞与あり

◆日勤

【仕事内容】外来、病棟、手術室における看護業務

【時 給】1,939円～ ※賞与あり



●看護補助者

ナースエイド(看護助手)

【仕事内容】シーツ交換、配膳・下膳、患者さんの移送等

【時 給】1,446円～ ※賞与あり



【問い合わせ】総務課

※詳細は当院ホームページの採用情報をご覧ください。

船橋市立医療センター

電話番号 047-438-3321(代)

外来担当医師一覧表

令和7年10月1日現在

		月	火	水	木	金	備考
内科	新患	辻川直輝/田中一真	清水 英樹 平野 聡/安藤 健	森尾奈央樹	〔交替医〕	小松洋介/吉田直樹	(月)第1・3・5辻川、第2・4田中 (火)第1・3・5清水、第2平野、第4安藤 (金)第1・3・5小松、第2・4吉田 (木)中村(祐)が午前、吉田/清宮が午後 (第1・3・5吉田、第2・4清宮)
	呼吸器	天野 寛之 小松 洋介 東郷 聖子 関 厚佳/石井清文	鹿野 幸平 中村 純 関 厚佳 田中一真/辻川直輝 勝矢 雄之	天野 寛之 藤田 哲雄 安藤 健/藤井渚夕 勝矢 雄之 石井 清文	中村祐之/吉田直樹/清宮誠 中村 純 水本英明/辻川直輝 笠松伸吾/東郷聖子 田中 一真	鹿野 幸平 藤田 哲雄 小林 照宗 藤井 渚夕 笠松 伸吾	一段目と三段目の医師は、原則、 消化器内科からの予約患者のみ (水)安藤が11時まで、藤井が11時から (木)水本が午後1時30分まで、辻川が午後1時30分から (月)第1・3・5関、第2・4石井 (火)第1・3・5田中、第2・4辻川 (木)第1・3・5笠松、第2・4東郷 (火)勝矢、(木)田中は、午後のみ (木)肥満症治療外来は午後のみ、完全予約制(第1・3・5河村、第2・4寺山).. 完全予約制
	消化器						
	代謝	森尾奈央樹	河村 治清	佐野 永輝	河村治清/鳥海修司 肥満症治療外来 高橋 秀和	寺山 諒	(木)肥満症治療外来は午後のみ、完全予約制(第1・3・5河村、第2・4寺山).. 完全予約制
	腫瘍		高橋 秀和 原 勇人 佐藤 琢哉 佐藤 勇人	平野 聡		平野 聡 清水 英樹 腹膜透析外来 安部 樹	完全予約制
	腎臓	山口 裕之 清水 英樹 窪田沙也花/清水英樹					
	リウマチ・膠原病						完全予約制 (月)午前は、第1・3・5窪田、第2・4清水
	予約	山口 裕之 内山 貴史 堀江 華奈	沖野 晋一 飯高 一信	岩田 曜 林 智彦/内山貴史	山口 裕之 丘 慎清/須藤洋尚 青山 里恵	清水 英樹 石脇 光 福澤 茂	(月)堀江は第2・4のみ (水)第1・3・5林、第2・4内山 (木)第1・3・5丘、第2・4須藤 (月)第1・3・5堀江、第2・4岩田 (火)第1・3・5石脇、第2・4青山 (水)第1・3・5丘、第2・4須藤 (木)第1・3・5沖野、第2・4飯高 (金)第1・3・5内山、第2・4林 午前11:00~
	循環器科	堀江華奈/岩田 曜	石脇 光/青山里恵	丘 慎清/須藤洋尚	沖野晋一/飯高一信	内山貴史/林 智彦	
	新患						
心臓血管センター	心臓血管外科	〔手術日〕	櫻井学/山元隆史 大森智瑛	〔手術日〕		〔手術日〕	
緩和ケア内科		大矢 雅樹 大矢雅樹/宇田川雅彦	涌井 隆行 宇田川雅彦/涌井隆行	松崎 弘志 本川友紀子 宇田川雅彦/本川友紀子	半田 剛久 宇田川雅彦/大矢雅樹 半田剛久	大矢 雅樹 大矢 雅樹	午後1:00~ 予約患者のみ 新患は事前予約が必要(電話も可) (月)・(金)大矢は午前11時00分~ (月)宇田川は午後1時30分~ (木)午前は宇田川/大矢が隔週交代、午後は大矢
精神科							
小児科	新患(消化器・一般)	島崎 俊介 伊賀 裕子 〔交替医〕	佐藤 純一 〔交替医〕	丹羽 淳子 内山 薫 〔交替医〕	木谷 豊 河内 遼 〔交替医〕	伊賀 裕子 坂井 美穂 〔交替医〕	
	消化器・一般	夏目 俊之 吉岡 隆文 青柳 智義 南村 真紀	遠藤 悟史 岸田 浩輝 松崎 弘志 吉原ちさと	丸山 尚嗣 野手 洋雅 青柳 智義 坂田 治人 玉貫 圭甲	小林 拓史 玉貫 圭甲 坂田 治人 岩井 美香 川口 大貴 富山 恒 橋本 瑛子 〔手術日〕	吉岡 隆文/米川千重 大塚 亮太 松崎 弘志 南村 真紀	(水)丸山は午後のみ (金)吉岡が午前、米川が午後 (水)玉貫は午前、(木)坂田は午後のみ
	乳腺						
整形外科		森安 理紗 高安 涼太 高瀬 完 〔手術日〕	大原 建 中島 貴子	飯田 寛明 梁谷 幸男	川口 大貴 富山 恒 橋本 瑛子 〔手術日〕	矢野 斉 照屋 裕紀 〔手術日〕	(木)橋本は原則、第1のみ
形成外科		〔手術日〕	小野 紗耶香 樋口 裕里子	小野 紗耶香 樋口 裕里子	乳房再建外来 〔手術日〕	小野 紗耶香 樋口 裕里子	
脳神経外科	予約	内藤 博道 田坂 研太 〔交替医〕	〔手術日〕	畑山 和己 中村 元 内藤 博道 鶴岡 淳	安間 芳秀 〔手術日〕 〔交替医〕	根本 文夫 〔交替医〕	(木)安間は第1のみ
	新患		〔交替医〕				
脳神経内科					宗像 紳		完全予約制 (水)第1・3・5の午前のみ (木)第2・4の午後1:30~ (水)は予約患者のみ
呼吸器外科		荒牧 直 〔交替医〕	〔手術日〕	〔手術日〕 一ノ瀬修二	荒牧 直 木下孔明/〔交替医〕	〔手術日〕	
皮膚科		太田 梓 高地 由奈	太田 梓 朱 樹李 山江 美歩	朱 樹李 高地 由奈 山江 美歩 樋口 耕介 小林 和樹	太田 梓 山江 美歩	朱 樹李 高地 由奈	新患は紹介状が必要
泌尿器科		中村 元洋 竹山 晴香 味村 嵩之 石井 彩加	深沢 賢 樋口 耕介 石井 彩加	深沢 賢 中村 元洋 佐々木直樹 〔交替医〕 〔手術日〕	深沢 賢 中村 元洋 横須賀愛恵	山下 達人 岩井 純平 横須賀愛恵 飯塚 智子	(火)は婦人科のみ (水)・(金)の産科は予約患者のみ
産婦人科			〔手術日〕	〔手術日〕			
眼科		久我 紘子 〔手術日〕	松枝 美文	小林 悠里 〔手術日〕	小林 悠里 小林 晋二	久我 紘子 太田 聡美 小林 皇一 小出 彩華	(月)・(火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可)
耳鼻いんこう科		小出 彩華 坂本 夏海 荒木 仁	〔交替医〕 〔手術日〕	小林 皇一 坂本 夏海 有賀 隆 小野澤正勝 〔交替医〕	〔手術日〕 〔交替医〕	小野澤正勝	完全予約制
放射線治療科			荒木 仁 小野澤正勝 〔交替医〕	有賀 隆 小野澤正勝 〔交替医〕	荒木 仁 小野澤正勝 〔交替医〕	小野澤正勝	
麻酔科		〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	〔交替医〕	予約患者のみ
歯科口腔外科		津川野の花/村野彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	(月)津川が午前、村野が午後 新患は紹介状が必要
特殊外来	女性専用(内科)						令和7年4月から休診
	脳神経内科(内科)		鈴木優太郎				午前 予約患者のみ (電話も可)
	ステントグラフト外来(心外)		櫻井 学				午後0:30~
	ペースメーカー外来(循環)			〔交替医〕			午後1:00~
	小児循環器(小児)	佐藤 純一 河内 遼		佐藤純一/河内 遼			午後 予約患者のみ (水)第2・4佐藤、第1・3・5河内
	小児神経(小児)				牧野道子/内山 薫		午後 予約患者のみ (木)第1牧野、第2・3・4・5内山
	小児腎臓(小児)				三浦健一郎(月1回)		午後 予約患者のみ
	小児アレルギー(小児)			下条直樹/薄井 香		〔交替医〕	(水)第2・4 午前9:00~予約患者のみ (金)午後2:00~予約患者のみ
	小児内分泌(小児)				島崎 俊介		第1・2・4・5 午後 予約患者のみ
	小児外科(外科)				小松 秀吾		午前のみ(午後手術)
	遺伝カウンセリング(外科)					青柳 智義	午後1:00~4:00 予約患者のみ(電話も可)

担当医師は、状況により変更することがありますので、受診の際には当院のホームページ等でご確認ください。

※特殊外来の小児循環器、小児神経、小児腎臓、小児アレルギー、小児内分泌の予約および予約変更は午後2時から4時の間に小児科外来へ電話してください。